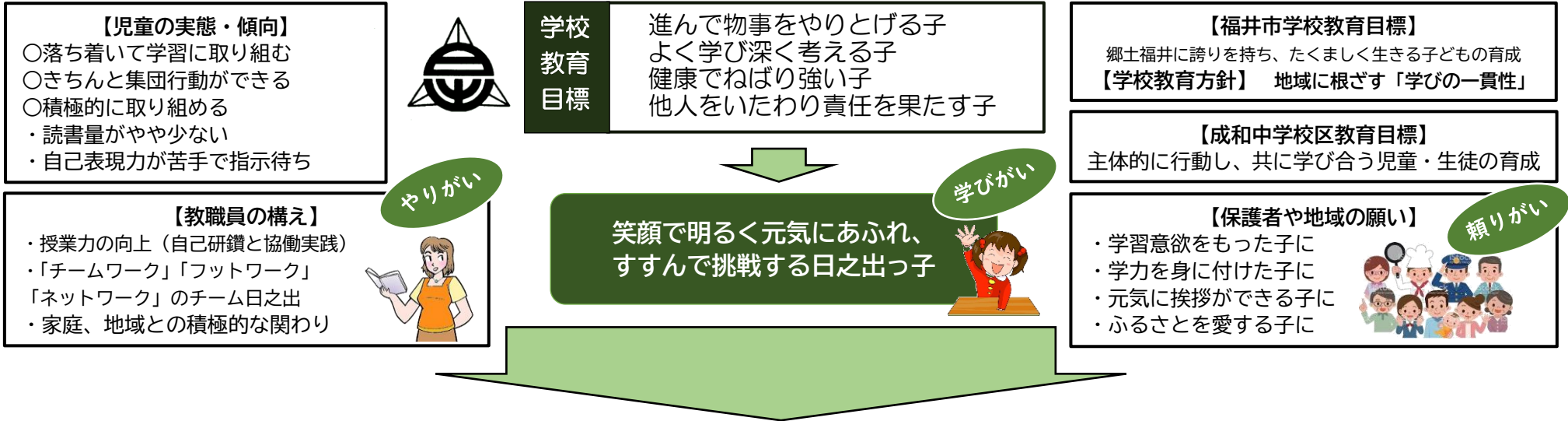


令和3年度 福井市日之出小学校スクールプラン



確かな学力

考え、学び合い、高め合う

- ◎対話を通して互いの思いや考えを表現し合い、ともに学び合うことを意識した学習活動を取り入れ、学習する楽しさを感じる授業を行う。
- 学年に応じ家庭での自主学習に取り組み、学習の習慣化や主体的に学ぶ姿勢を育てる。
- ◎バーコードシステムを活用したり読書通帳を発行したりするなど、貸し出し状況を見える化し、読書する意欲をもたせる。

数値目標 (A評価)

- ・授業がよくわかると答える児童が70%
- ・話し合い活動で自分の考えを深めたり広めたりしていると答える児童が60%
- ・本を年間50冊以上読む児童が70%

豊かな心

自立心・自尊心の育成

- ◎命の大切さを知り、思いやりの心や自他ともに認める心を育む道徳教育や人権教育を推進する。
- ◎将来の夢や目標に向かって、努力し続ける児童を育成する。
- 「目を見て、笑顔で、元気よく」をスローガンに、気持ちのこもった挨拶や場に応じた挨拶を推進する。
- 心のチェックカードやいじめアンケート、個人面談等を通して児童理解に努め、いじめや不登校の未然防止・事後指導に努める。

数値目標 (A評価)

- ・学校へ通うのが楽しいと答える児童が65%
- ・明るく元気な挨拶ができていると答える児童が90%
- ・何事も最後まで粘り強く取り組めると答える児童が60%

健やかな体

心も体も元気で健康

- ◎ともに学び合う楽しさを味わえる体育学習を推進する。
- 自分の心身の健康に気づき、適切に判断、対処できる児童を育てる。
- ◎「ICTもりにこ」と「もりにこウイーク」の実践に取り組み、「ノーメディアデー」や「早寝・早起き・朝ご飯」を家庭と連携しながら推進する。
- 情報モラルの推進を図る。

数値目標 (A評価)

- ・体育の授業が楽しいと答える児童が90%
- ・適切な朝食、睡眠が習慣化された児童(家庭)が65%
- ・家族を含め、みんなと仲良くできると答える児童が70%

家庭・地域との連携

信頼される学校づくり

- ◎地域や家庭との連携により、安全・安心な教育環境作りに努める。
- ・見守り隊、自主防災会連携避難訓練
- ◎学校・学年日より、ホームページ等で、積極的な情報配信を行う。
- 地域人材を活用した活動や地域に学び、貢献できる活動を計画的に実施する。
- 園小中の連携、地域の広い世代との交流の充実を図る。

数値目標 (A評価)

- ・気軽に学校に相談できると答える保護者が50%
- ・学校は適切に安全指導を行っていると答える保護者が60%
- ・学校は情報を公開していると答える地域の方や保護者が60%

業務改善のための取組>

- ①会議の目標時間は1時間以内
- ②校内 LAN を活用した情報、教材の共有化
- ③学校運営支援員の効率的活用
- ④行事・会議等の精選および文書事務の効率化
- ⑤教員の退庁時間:18:30の目標設定
- ⑥職員会議のペーパーレス化